

CEATEC JAPAN 2016

HATS PLAZA 参加募集案内

2016/5/20
HATS推進会議

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本年10月4日から7日の4日間開催されるCEATEC JAPAN 2016(シーテック ジャパン2016)は新たな産業革命と言えるデータ駆動型、また情報活用型社会到来に向けた収集・分析・テクノロジーを一堂に会し、参加者へのビジネスの創出と技術、情報交流、社会的課題の解決策の提案を行い、一層の発展と生活の向上及び社会貢献を促すことを開催主旨としています。

昨年まで「最先端IT・エレクトロニクス総合展」として開催してきましたが、本年のCEATEC JAPANは、CPS(Cyber Physical System)/IoT(Internet of Things)でよりつながりが深くなる社会から、新たな未来を共に創る場として生まれ変わり、産業展としての充実を図ります。

HATSデモンストレーション実行委員会では、IT活用の最前線で様変わりしてゆくHATSの取組み、先進の基盤技術・相互接続性やシステム/ソフト/サービスについても積極的にプレゼンテーションしたいと考えております。

さらにビジネス機会の創出に向け、BtoB、BtoB/toCを前提とした企業ユーザ(来場者)へのアプローチを図るために、相互接続関連製品等をより多くの来場者に「接して」「触れて」いただくための超臨場感バーチャルオフィスシナリオに基づいた体験型の展示も積極的に展開し、ビジネスチャンスを創造して参ります。

是非、本企画主旨にご賛同いただき、ご出展いただけますようお願いいたします。

敬具

CEATEC JAPAN 2016開催概要

- 名 称** CEATEC JAPAN 2016 (シーテック ジャパン 2016)
Combined Exhibition of Advanced Technologies- Providing Image, Information and Communications
- テ ー マ** つながる社会、共創する未来 CPS/IoT EXHIBITION
- U R L** <http://www.ceatec.com/>
- 会 期** 2016年10月4日(火)～7日(金) 午前10時～午後5時
- 会 場** 幕張メッセ 千葉市美浜区中瀬2-1
- 入 場** 全来場者登録入場制
○当日登録：一般1,000円・学生500円(学生20名以上の団体および小学生以下は入場無料)
○Web事前登録者・招待券持参による当日登録者：入場無料
- 主 催** CEATEC JAPAN 実施協議会
一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会: CIAJ 一般社団法人電子情報技術産業協会: JEITA 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会: CSAJ
- 後 援** 総務省、外務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省(以上予定、建制順)
独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、
国立研究開発法人産業技術総合研究所(AIST)、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)、
独立行政法人中小企業基盤整備機構、日本政府観光局(JNTO)、千葉県、千葉市、NHK、一般社団法人日本民間放送連盟、
一般社団法人日本経済団体連合会、日本商工会議所、東京商工会議所、千葉商工会議所、米国大使館商務部、駐日欧州連合代表部、
英国大使館貿易・対英投資部、カナダ大使館、フランス大使館貿易投資庁ービジネスフランス(以上予定、順不同)
- 協 賛** 一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人電気通信協会、一般財団法人インターネット協会、一般社団法人情報通信技術委員会、
一般財団法人日本情報経済社会推進協会、一般社団法人IT検証産業協会、一般社団法人コンピュータ教育振興協会、
一般社団法人電波産業会、一般社団法人電波技術協会、一般社団法人衛星放送協会、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟、一般社団法人日本CATV技術協会、
全国家電流通協議会、全国電機商業組合連合会、全国電子部品流通連合会、一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会、
一般社団法人日本電機工業会、一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会、一般社団法人日本オーディオ協会、一般社団法人日本医療機器工業会、
一般社団法人日本電気計測器工業会、一般社団法人日本電気制御機器工業会、一般社団法人カメラ映像機器工業会、一般社団法人組込みシステム技術協会、
一般社団法人日本電子回路工業会、一般社団法人日本自動車工業会、特定非営利活動法人ITS Japan、一般社団法人日本自動車部品工業会、
電気事業連合会、一般財団法人新エネルギー財団、一般財団法人省エネルギーセンター、一般社団法人日本電気協会、一般社団法人電池工業会、
一般社団法人太陽光発電協会、一般社団法人日本風力発電協会、一般社団法人ソーラーシステム振興協会、スマートコミュニティ・アライアンス
一般社団法人住宅生産団体連合会、一般社団法人日本機械工業連合会、一般社団法人日本ロボット工業会、一般社団法人日本冷凍空調工業会、
一般財団法人デジタルコンテンツ協会、一般社団法人日本映像ソフト協会、一般社団法人日本書籍出版協会、一般社団法人日本レコード協会
(以上予定、順不同)
- 運 営** CEATEC JAPAN 運営事務局(一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル5階
電話：(03) 6212-5233 FAX：(03) 6212-5226

《出展テーマ》

つながる安心 かがやく未来

HATSは情報通信機器の接続性向上に取り組み、皆様に安心をお届けします。

HATSは各メーカーの情報通信機器の相互接続試験を実際に行うことで、利用者がいつでもどこでも、安心して製品を利用し、自由にシステムを構築できるようにしています。
今回のCEATECの出展では、CPS (Cyber Physical System) /IoT (Internet of Things)、産業展、ビジネス創出を意識し、情報通信分野に関わる業界関係者、ユーザへの情報提供を図ります。



情報通信端末の相互接続試験の成果発表をはじめ、HATSの意義と活動概要を分かりやすく紹介します。

超臨場感バーチャルオフィスを
イメージしたプレゼンテーション
の実施

実際に相互接続が
デモ体験できる
機器紹介・展示コーナー

各分野の取組みや技術解説、
参加メンバー企業の個別
アプローチができるコーナー

出展参加メリット

HATS PLAZAへの参加メリット

- 1 アジア最大の情報発信・交流の場として **13万人強の来場がある展示会**
- 2 主催団体として、好立地かつ大規模ブースによる **集客率の高い出展ブース**
- 3 グループ出展のため、個別出展に比べ **出展費などの負担が少ない**
- 4 主催団体として、メディア注目率も高く **PR効果大**



CEATEC運営事務局では、主に下記の来場者誘致を行います。

- **ビジネスユーザー：ビジネス創出につながるプロフェッショナルの集結**
 - ◎データベース活用によるアプローチ
 - ◎グローバル・アジアパートナーを通じた、海外来場者の誘致
 - ◎主催者企画（特別企画展・コンファレンス）による来場誘致と最新トレンドの配信
 - ◎ソーシャルネットワークサービス（SNS）を活用したユーザーとの積極的コミュニケーションの実施
 - ◎約390万ビューを誇る公式Websiteによる情報配信
- **メディア：メディア連動による国内外への情報発信**
 - ◎専門紙誌、Web媒体等との連動とメディアパートナーを通じた情報発信
 - ◎国内外の各種媒体への積極的な情報配信と、国内外のメディアの誘致

HATS PLAZA出展

通信機器の相互接続性確保へ CEATECで活動紹介

は、世界最大規模の通信機器展示会である「CEATEC」に出展し、最新の通信機器やサービスを紹介する。また、CEATECでは、最新の通信機器やサービスを紹介する。また、CEATECでは、最新の通信機器やサービスを紹介する。

来場者数/VIP来場結果(2015年実績)

■CEATEC JAPAN 2015 総来場者数 133,048名

(名)

			10/7	10/8	10/9	10/10	合計
		火	水	木	金	土	
来場者数	来場者		25,209	27,763	37,429	22,449	112,850
	プレス		1,025	240	198	79	1,542
	出展者		5,379	4,811	4,479	3,987	18,656
合計			31,613	32,814	42,106	26,515	133,048

■ご来場のVIP

《10月7日(水)》

* 西銘 恒三郎 氏
* 富永 昌彦 氏
* 福岡 徹 氏
* 渡辺 克也 氏
* 森 清 氏
* 遠藤 信博 氏

* 吉田 真人 氏
* 椿 泰文 氏
* 久恒 達宏 氏
* 長塩 義樹 氏
* 藤野 克 氏
* 鈴木 信也 氏
* 中川 裕 氏
* 齊藤 忠夫 氏

総務省 副大臣
総務省 総括審議官
総務省 総合通信基盤局長
総務省 総合通信基盤局 電波部長
総務省 情報通信国際戦略局 次長
CIAJ 会長
(日本電気(株) 代表取締役 執行役員社長)
総務省 情報流通行政局 審議官
総務省 情報流通行政局 総務課長
総務省 情報流通行政局 放送技術課長
総務省 情報流通行政局 放送政策課長
総務省 情報流通行政局 地上放送課長
総務省 情報流通行政局 衛星地域放送課長
東日本電信電話(株) 代表取締役副社長
HATS推進会議 議長(東京大学名誉教授)

《10月8日(木)》

* 阪本 泰男 氏
* 山田 真貴子 氏
* 小笠原 倫明 氏
* 田原 康生 氏
* 内藤 茂雄 氏
* ジャン・ポウル・コッテ氏

総務省 大臣官房 総務審議官
総務省 情報通信国際戦略局長
元総務省 事務次官／大和総研 顧問
総務省 総合通信基盤局 電波政策課長
総務省 総合通信基盤局 衛星移動通信課長
オレンジ・テレコム 相談役 他5名

■ご来場の主な様子



総務省 西銘 恒三郎 氏
" 富永 昌彦 氏
" 福岡 徹 氏
" 渡辺 克也 氏
" 森 清 氏
CIAJ 遠藤 信博 氏



総務省 吉田 真人 氏
" 椿 泰文 氏
" 久恒 達宏 氏
" 長塩 義樹 氏
" 藤野 克 氏
" 鈴木 信也 氏



総務省 阪本 泰男 氏



総務省 山田 真貴子 氏

HATS PLAZA展示構成

メンバー企業の技術・製品を用いた最新のビジネススタイルを展示や体験デモを通じて紹介。
また課題解決へ向けた新たなワークスタイルも提案し、参加メンバー企業のプレゼンスを高めます。

接続試験紹介コーナー

相互接続性を体感できる実機展示やパネルによる活動紹介

各社製品を展示しての相互接続デモ形態による製品紹介や個別アプローチによる展示も可能です。

10G-EPON

AV通信機器（HDTV会議）

IP-PBX

FAX

ホームネットワーク

IPカメラ

その他、展示・デモ・プレゼンテーションなどの環境を用意しています。

超臨場感バーチャルオフィス

HATSの相互接続の意義・重要性、各技術分野について、分かりやすく解説し、より多くの来場者への理解促進に努めます。

[プレゼンテーション例]

- *HATSの役割と意義
- *PBX連携、プレゼンス機能
- *HDTV会議による多地点会議
- *FAX、クラウド連携
- *IPカメラ、遠隔制御 など

TTCコーナー

一般社団法人情報通信技術委員会（TTC）による最新標準化動向の紹介

- *標準化の役割
- *コネクテッドカー、ヘルスケア等ホットトピックの紹介
- *5Gモバイルネットワーク、IoT/M2Mへの取組
- *IoTイノベーション推進に向けた取組
- *TTC入会の案内

その他の出展

NGNなどの新たなオフィスコミュニケーション実機（解説パネル）展示

相互接続に付随した各社独自の機能や関連製品のアプローチが可能です。

[昨年までの展開例]

- *NGN対応製品の展示
- *各種業務・業種向けシステム連携などのソリューション提案
- *モバイル端末の展示
- *マルチメディア/リッチコンテンツ対応製品
- *IPテレフォニー関連製品
- *セキュア関連製品 ほか

インフォメーション

運営スタッフを配置し、HATSパンフレットの配布、ブース案内などを行います。

2016展示概要①

概要：相互接続をアピールする接続試験紹介コーナーの詳細

FAX

画像通信の方法はインターネットの普及とブロードバンドの進化により多様化していますが、FAX（ファクシミリ）は簡単に安心してつながる通信機器として、まだまだ活用されています。

本年も昨年同様、FAXの基本機能に加えて、省エネ、省資源、セキュリティなどをキーワードとした各社の特長ある製品をアピールできるように、機器展示・デモおよびカタログ出展の場を提供いたします。

AV通信機器（HDTV会議）

マルチメディア通信機器の主要なアプリケーションの一つに、オーディオ・ビジュアルのリアルタイム通信サービスがあります。

AV通信機器WGとHDTV会議SWGではVoIP（Voice over IP）サービスやHDTV会議/HDTV電話サービスに関連したオーディオ・ビジュアル通信機器を対象に、6年前からNGNやSIPに対応した相互接続試験を実施しています。

HATS PLAZAでは、各社端末間の相互接続状況をバーチャルオフィス形式で展示するとともに、各社の最新のオーディオ・ビジュアル通信ソリューションのデモ展示により来場者にその臨場感の高さを広くアピールできる場を提供します。

IP-PBX

企業にとって肥大化する通信コストの削減が大きな命題となっており、その解決策として音声情報をパケット化しIPネットワークに流すVoIP技術の活用が広がっています。

本年度は、VoIP通信の制御プロトコルとしてSIPを採用している次世代ネットワーク（NGN）を介したUNIにおける相互接続試験を予定しています。

HATS PLAZAでは、検証試験の結果を踏まえ、音声通信・発信番号表示などの基本機能に加え、付加サービスも可能であることを動態展示によってアピールする場を提供します。

2016展示概要②

10G-EPON

光ブロードバンドサービスを支える光アクセス装置

F T T H (Fiber to the home) による光ブロードバンドサービスを支える光アクセス装置として、複数のユーザで光帯域をシェアするE P O N (EthernetベースのP O N (Passive Optical Network)) が広く普及しています。光アクセス相互接続試験実施連絡会では、最大10Gbpsの帯域を複数のユーザでシェアする10G-EPON装置について、相互接続試験における現状の課題の把握と、関連する標準化に役立てるため、これまでに5回の相互接続試験を実施してまいりました。

今年度も、引き続き光アクセス装置の相互接続試験に係わる活動を通じて、さらなる相互接続性の向上を目指すと共に、光アクセス装置による魅力あるブロードバンドソリューションを提示していきます。

H A T S P L A Z Aでは、その成果として、各社の最新装置をバーチャルオフィスのオフィスネットワーク基盤として展示し、出展各社が来場者に広くアピールできる場を提供します。

ホームネットワーク

情報通信技術の急速な発展に伴い、ホームネットワークの利用を前提とした様々な一般家庭向け端末が、販売されています。利用者がこれらの端末を安心して購入し、接続・利用できるようにするためには、ネットワークや端末の相互接続性の確保が重要となります。

このためH A T S推進会議では、ホームネットワークに係る端末やネットワークの相互接続性の検証を「ホームネットワーク接続WG」で実施しています。具体的には、これまでにN A T (Network Address Translation) 越えの一方式である、U P n P規格のI G D (Internet Gateway Device) 仕様の相互接続試験やT T C J J - 300.11に基づいた、レイヤー3/レイヤー4の相互接続性としてG 3 - P L C関係の相互接続を実施しました。

H A T S P L A Z Aでは、これら試験内容に関するデモや各社の最新機器を展示する場を提供します。

I Pカメラ

主に監視目的で使用されるIPカメラは、各社独自のコントロールプロトコルでシステム化が進められマーケットに導入されてきました。

これに対し、システム構築の利便性や機材採用の自由度の向上を目指して、2008年にONVIFという団体がAXIS、Bosch、ソニーの3社によって設立され、このプロトコルの統一が進められてきております。

H A T S IPカメラ接続WGでは、2009年度より、ONVIFが策定した仕様をもとに開発された製品の相互接続性の確認を行い、あわせて仕様の問題点の洗い出しや追加されるべき機能の提案などを日本発として行うことを目的に活動しています。

展示では、IPカメラ接続WGの活動の紹介と、接続試験の成果として、各社の最新機器のデモ展示をすることにより、出展各社のシステム提案を行う場を提供します。

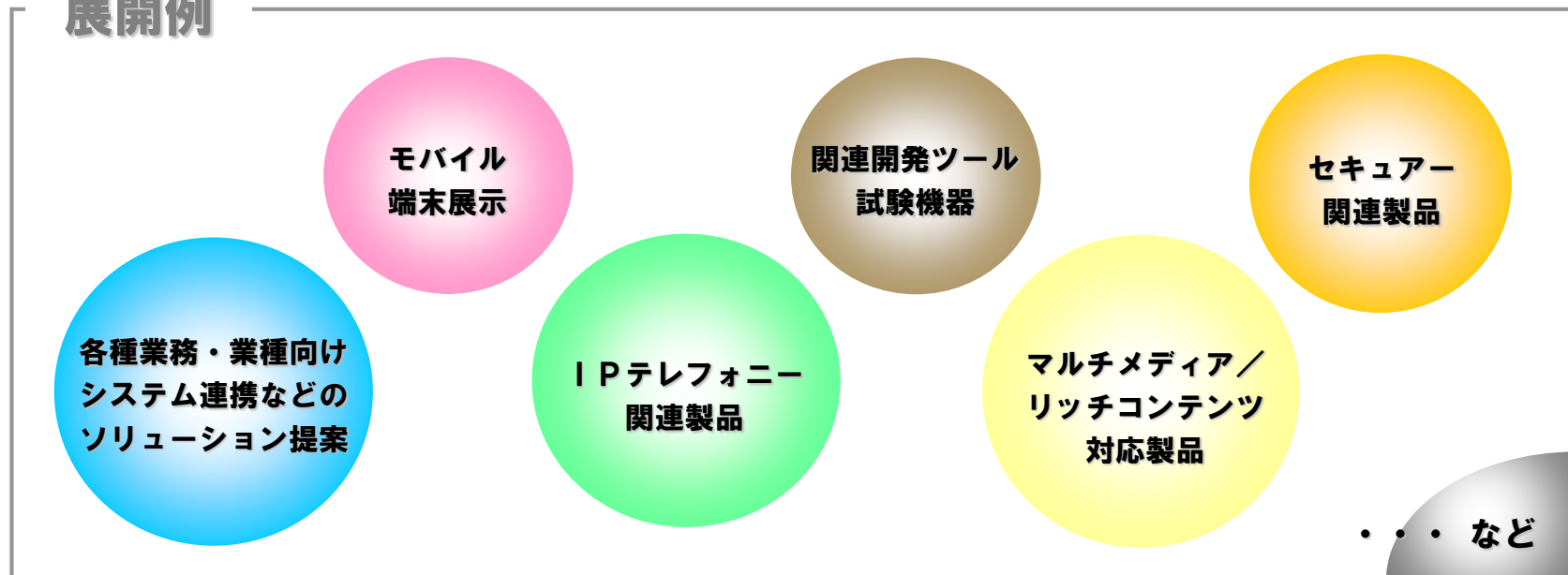
その他の出展

各社が独自の機能や関連製品の展示を自由にできるコーナーの開設も可能です。

POINT

- 1 接続試験に付随する製品や、その固有の機能や各社独自の機能/特徴がアピールできます。
- 2 接続試験参加製品に関連する周辺製品を併せてた展示アピールができます。
- 3 接続試験に参加できなかったメンバー企業も製品の出展が可能です。
- 4 グループウェア連携などのコラボレーション展示やソリューション提案も可能です。

展開例



ブースデザインイメージ



※上記デザインは、各コーナーの展開イメージです。出展者数及び出展内容により、変更させていただきます。

参加概要一覧

■HATS推進会議

	出展料（税別）	備考
■展示コーナー		
FAX	60万円から 70万円	・展示ブース（以下の物が含まれています。） 展示台、照明器具、コンセント、カタログスタンド1台、 説明パネル〔A1縦サイズ〕1枚＋製品カタログ 2種類、ネットワーク費用 ・CEATEC JAPANホームページ出展者紹介ページ・案内状 ※基本的には、開催までのHATSデモンストレーション実行委員会に参加して頂きます。
AV通信機器（HDTV会議）		
IP-PBX		
10G-EPON		
ホームネットワーク		
IPカメラ		
■パネルコーナー	20万円	説明パネル〔A1縦サイズ〕1枚＋製品カタログ 2種類 ・CEATEC JAPANホームページ出展者紹介ページ・案内状

■その他の出展

出展料（税別）・・・単独出展は60万円 上記展示コーナーに参加された企業は金額としてプラス30万円位の費用を予定しております。
・基本装飾（展示台、照明器具・コンセント、説明パネル〔A1縦サイズ〕1枚＋製品カタログ1種類、ネットワーク費用） ・CEATEC JAPANホームページ出展者紹介ページ・案内状

★注意：CEATEC JAPAN 2016の実施状況により、HATS PLAZAの出展内容を変更する場合がありますので、予めご了承ください。

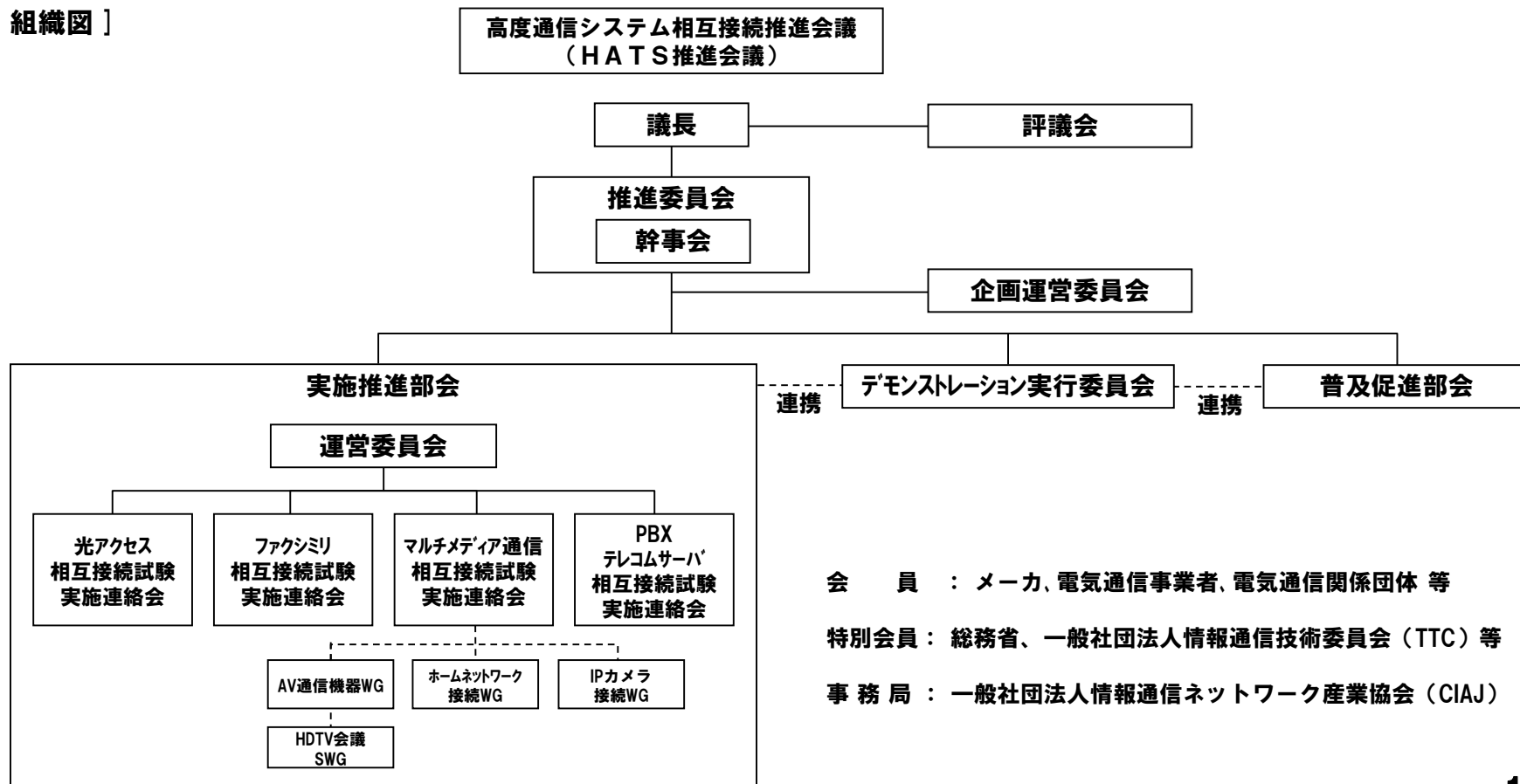
HATS推進会議体制図

HATS推進会議体制図

HATSとは

高度通信システム相互接続推進会議（Promotion Conference of Harmonization of Advanced Telecommunication Systems）ネットワークに接続する高度な通信機器やシステムの相互接続性を確保するため、1988年（昭和63年）に設立され、電気通信事業者、通信機器メーカーなどが協力して活動を進めている組織。情報通信機器の相互接続性の確認のために、直接それぞれの機器を接続した試験を行い、マルチベンダ化が進む中で、さまざまな高度通信機器を安心して導入していただける環境作りに取り組んでいます。

〔組織図〕



■ 昨年参考資料

CEATEC JAPAN 2015来場データ

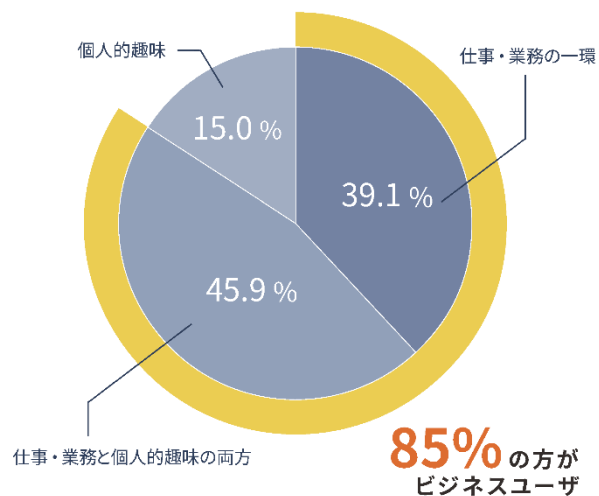
2015 HATS PLAZA出展コマ位置

2015 HATS PLAZA展示概要

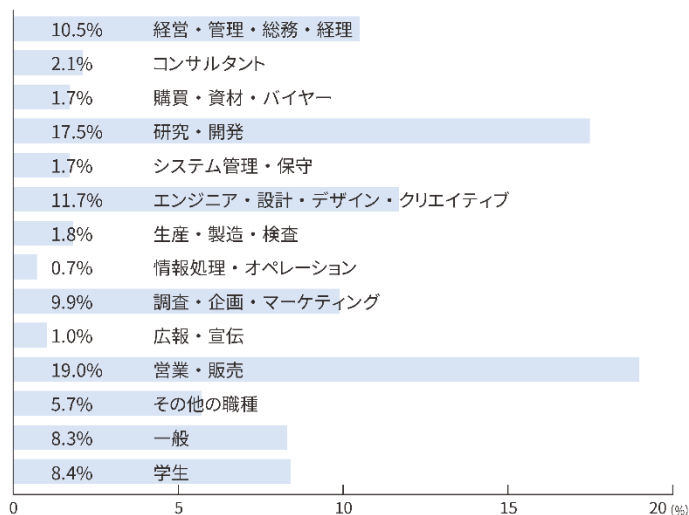
2015 HATS PLAZA掲載実績

CEATEC JAPAN 2015来場データ

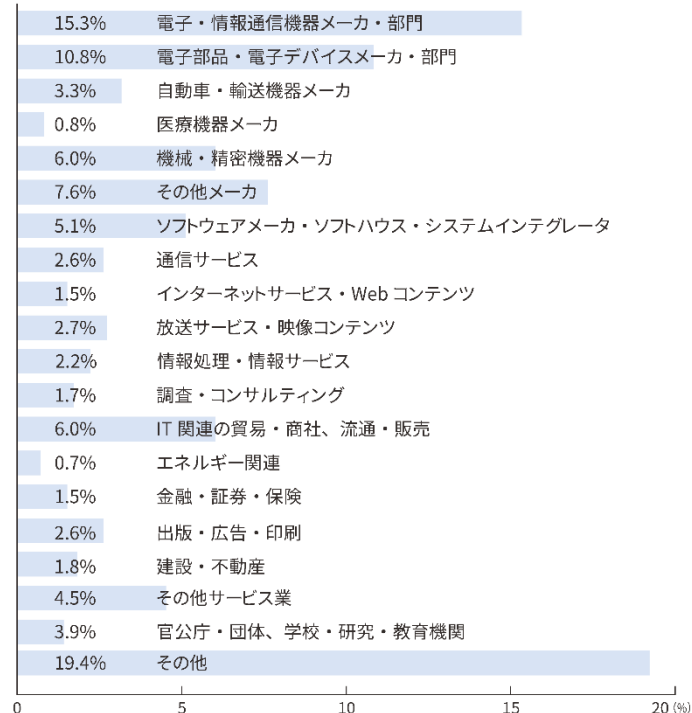
■来場目的



■来場者の職種



■来場者の業種



■出展社

◎出展社数 531社・団体（うち海外19カ国・地域/151社）

■プレス

◎登録来場プレス数 1,524名（うち海外116名）

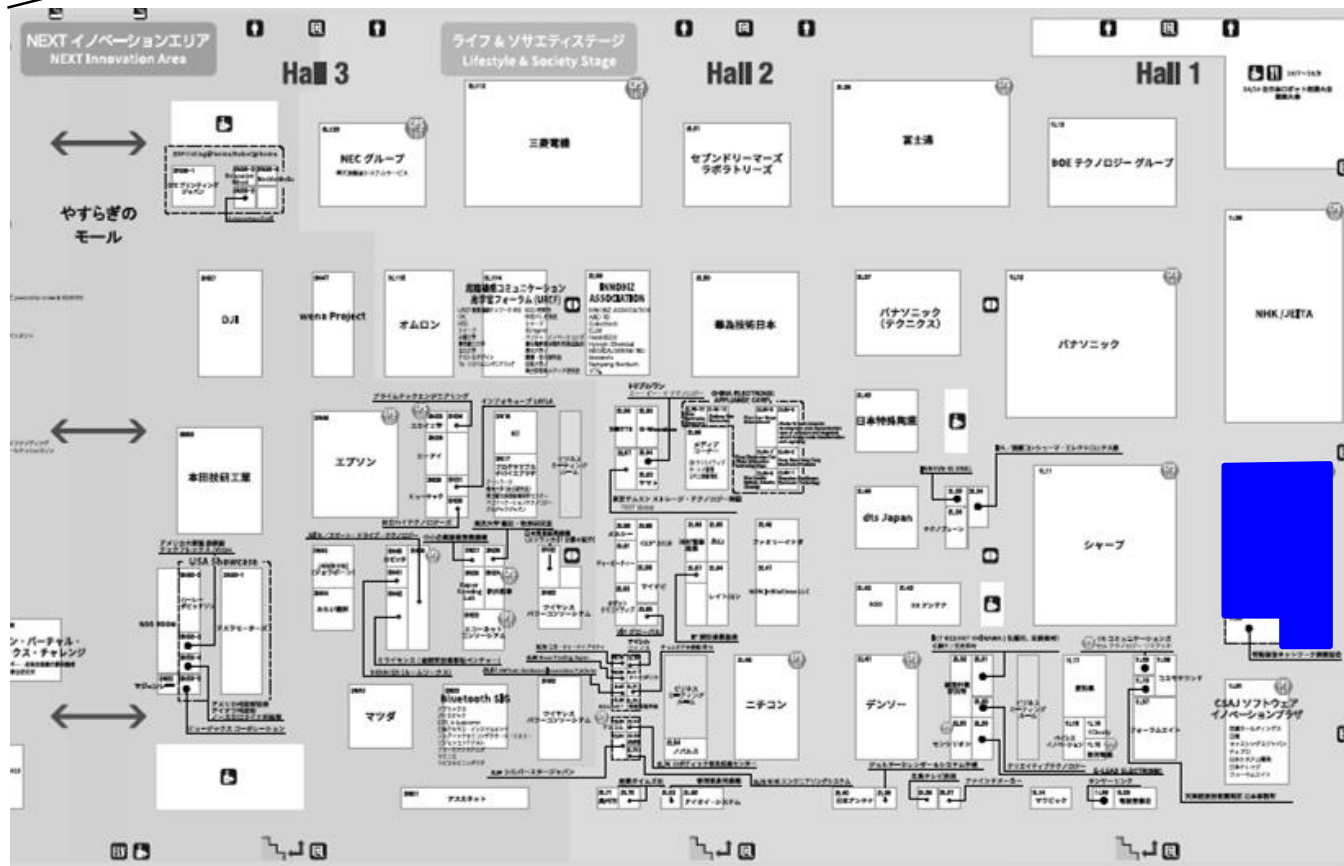
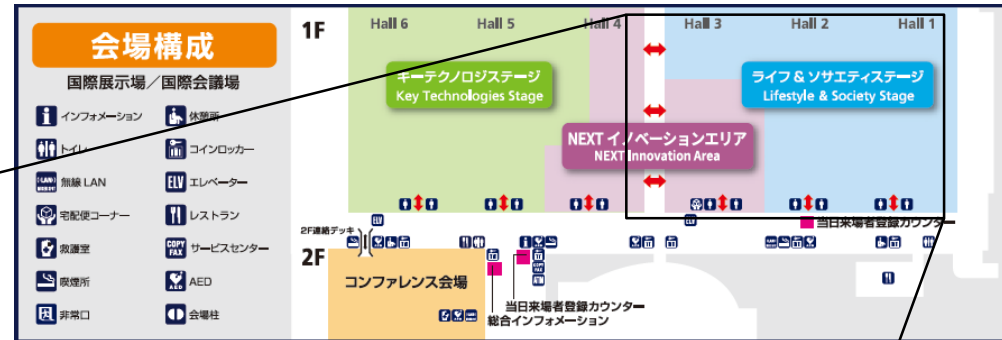
◎オンラインニュース掲載数 国内2,260件、海外3,308件

◎国内テレビ放映時間 5時間14分39秒

◎海外テレビ放映時間 15時間 7分34秒

2015 HATS PLAZA出展コマ位置

- *大規模なブース環境 出展面積 約274m²
- *来場者の動線に有利な開放面
- *メイン通路に面したロケーション



2015 HATS PLAZA展示概要①

IP-PBXコーナー

1	NGN網を利用したSIPによるIP-PBX間相互接続への取り組み
2	IP-PBX相互接続試験の様子(写真) ※A2サイズ
3	IP-PBX相互接続デモ構成 ※A4サイズ
4	NEC コミュニケーションサーバ UNIVERGE SV9500
5	OKI SIP-PBX DISCOVERY neo
6	富士通(株) IPテレフォニーIP Pathfinder

10G-EPONコーナー

1	“光”ブロードバンドサービスを支える光アクセスNW装置の相互接続試験の取り組み
2	10G-EPON相互接続試験(写真) ※A2サイズ
3	OKI 10ギガビットイーサネットPONシステム(10G-EPON)

TTCコーナー

1	一般社団法人情報通信技術委員会TTC
2	将来のモバイルネットワークへの取組
3	IoT/M2Mへの取組
4	ICT応用分野への取組

FAXコーナー

1	画像情報ファクシミリ委員会
2	FAXますます便利に使えます！

マルチメディアコーナー

1	HDTV会議端末の相互接続性確保に向けた取り組み
2	相互接続試験の様子 ※A2サイズ
3	G3-PLC相互接続性確保の取組み
4	NGN End-to-End service interoperability testing on APT/ITU C&I event 2015
5	ホームネットワークの相互接続について
6	IPカメラの相互接続性の確保

HATS(What's HATS つながる安心 かがやく未来)コーナー

1	HATS推進会議 ※A0サイズ
2	HATS推進会議 ※A0サイズ
3	HATS設立の背景
4	CEATEC JAPAN 2015 HATS PLAZA展示体制
5	相互接続試験の実施状況
6	HATS推進会議体制
7	HATS推進会議 参加会社・団体一覧

インフォメーション(ステージ周辺を含む)

1	HATS推進会議(出展名称表示) ※A0サイズ
2	メインステージスケジュール
3	HATS PLAZA会場案内図 ※841×841mm
4	HATS PLAZA記念品配布等の情報 ※450×450mm
5	メインステージ中継用機材 提供 ソニー(株) ※A4サイズ

2015 HATS PLAZA展示概要②

■メインステージ

* TTCの概要やHATSの主な活動について、女性ナレーター2名による掛け合いで来場者に分かりやすいステージを1日7回、計35回を実施。

①10:30～ ②11:30～ ③13:00～ ④13:50～

⑤14:40～ ⑥15:30～ ⑦16:20～ 1回約15分

* 観覧者には事前にコントローラー(回答リモコン)を渡し、観覧者参加型で展開した。

* なお、観覧者には、プログラム最後のクイズの正解数(早押し)の上位3名に賞品を、観覧者全員には参加賞をプレゼントするなど、ステージ集客を図る展開とした。

■HATSコーナー

* パネルを中心にHATSの概要や主な活動、各コーナーの共催・参加各社を紹介した。

■FAXコーナー

* FAXのデモ展示、失敗しないファクシミリの使い方、パネル展示などを行った。

* 記念品がもらえるアンケートも実施した。

■IP-PBXコーナー

* NGN網を利用したSIPによるIP-PBX間相互接続への取り組みや相互接続試験の様子、出展3社の取り組みを紹介したパネルを展示した。

* 体験いただいた方には、アニマルキッチンスポンジやマグネットを記念品として配布した。

■10G-EPONコーナー

* 10G-EPONの端末、モニターを設置し、高速で大容量の情報が送信できる様子を実機とパネルで紹介した。

* アンケート回答者などには、コモモコふきんを記念品として配布した。

■HDTVコーナー

* HDTV会議端末の相互接続性確保に向けた取り組みについて、パネル展示、実機展示、パンフレット、チラシの配布などを実施した。

* 体験者には、ノック式消しゴム、アニマルマグネットを記念品として配布した。

■TTCコーナー

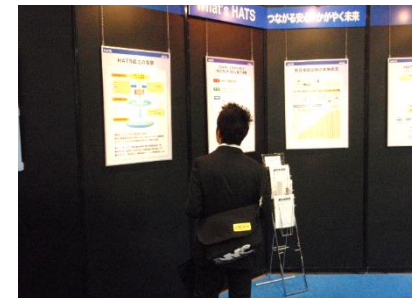
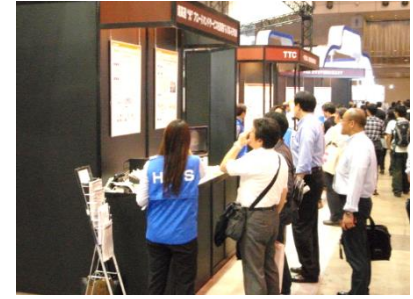
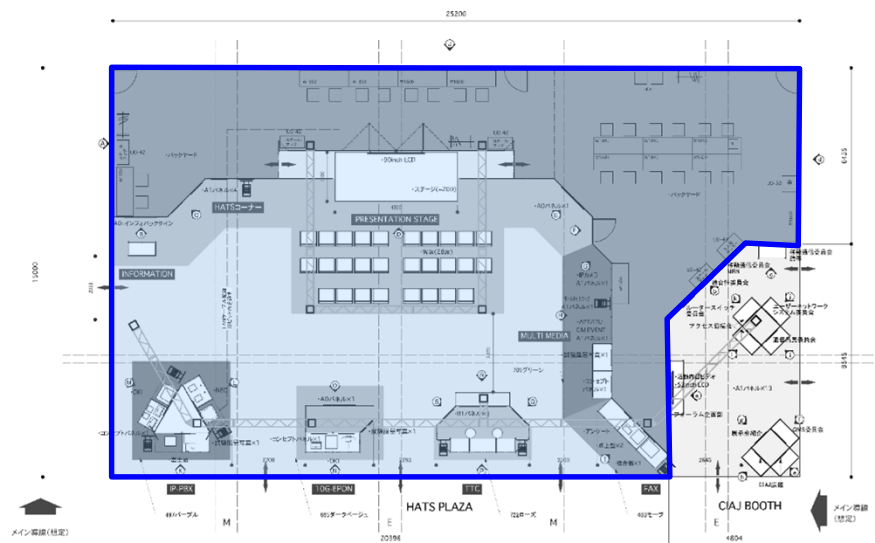
* TTCの概要や活動を紹介したパネルの展示、映像上映、資料の配布などを行った。

■マルチメディアコーナー

* HDTV・ホームネットワーク・IPカメラの相互接続についてのパネル展示、HDTV会議システムの他社対向デモ展示、ITU-T電気通信標準化に関するビデオ上映などを行った。

* デモ体験者にはアニマルマグネットなどの記念品として配布した。

2015 HATS PLAZA展示概要③



■科学新聞（掲載日：2015年10月2日）

■電波新聞（掲載日：2015年10月7日）

通信機器の相互接続性確保へ CEATECで活動紹介

HATS PLAZA出展

情報通信産業間相互接続性確保の取り組みを進めているHATS推進会議（議長：岸田文夫、共催：総務省、CIAJ）により、千代田市にある有明メッセ国際展示場で開催さ

は、毎年秋に開催される「先導・エレクトロニクス総合展（CEATEC JAPAN）」に、今年も同会議の取り組みを紹介するブースとしてHATS PLAZAを出展する。今年の「CEATEC JAPAN 2015」は10月7日から10日まで、有明メッセ国際展示場（JCT）で開催される。HATS PLAZAは「通信機器の相互接続性確保の取り組み」をテーマに、HATS推進会議の取り組みを紹介する。また、同会議が今年度実施した「PEPPEX 10G」の取り組みも紹介する。HATS推進会議は「通信機器の相互接続性確保の取り組み」をテーマに、HATS推進会議の取り組みを紹介する。また、同会議が今年度実施した「PEPPEX 10G」の取り組みも紹介する。

CIAJに事務局を置くHATS推進会議は、この一大会でHATS PLAZAを出展し、今年もその活動を紹介する。HATS PLAZAの今年の出展テーマは「つながる安心、かかってくる未来」。最新のPEPPEX、光アクセス技術、マルチメディアなどを展示して紹介する。また、「つながる安心、かかってくる未来」をテーマに、HATS推進会議の取り組みを紹介する。また、同会議が今年度実施した「PEPPEX 10G」の取り組みも紹介する。

シートックジャパン15

多彩なイベントや特別展示企画

IoT 進化がもたらす社会を体験

シートックジャパン2015では、会期中、様々なイベントや特別展示企画が実施される。技術交流イベントや、インベシヨンの切り掛け、未来を紹介する展示企画、理工系学生対象のイベントなど、多彩な企画が予定されている。

「オープンステージ」では、会期中、30セッションのプログラムが展開される。各出展企業により、IoT/ロボット/ウェアラブル/エネルギー等のセッションテーマを体験する特別企画「2015年の社会と生活がどのように変わるのか」をテーマにした「流通」「技術」セッションが多彩な情報提供を期待する。

「インフラ維持管理」「地域活性化」などのセッションが先進的なサービスや製品を展示する。情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ）主催の「HATS PLAZA」は、数千人の来場者への社会と生活がどのように変わるのかをテーマにした「流通」「技術」セッションが多彩な情報提供を期待する。

最先端技術の相互接続性確保の取り組みを紹介する。また、同会議が今年度実施した「PEPPEX 10G」の取り組みも紹介する。HATS推進会議は「通信機器の相互接続性確保の取り組み」をテーマに、HATS推進会議の取り組みを紹介する。また、同会議が今年度実施した「PEPPEX 10G」の取り組みも紹介する。

出展などのお問い合わせ

一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会

〒105-0013

東京都港区浜松町2丁目2番12号(JEI浜松町ビル3階)

電話:03-5403-9354 FAX:03-5403-9360

《担当》マルチメディアソリューション部 笹野 潤、小形 裕子

E-mail 笹野:j-sasano@ciaj.or.jp

小形:ogata@ciaj.or.jp